

カテゴリ	非該当	チェック項目	取組レベル	具体的な取組 (県などの取得認証があれば、併せて記載してください。)	主なSDGs (17ゴールと169ターゲット) 関連項目																							
					1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17							
																												
18		【環境マネジメントシステム】 ・ISO14001、エコアクション21または同等の環境マネジメント規格を取得している	チャレンジ	【予定】環境マネジメントシステム導入の検討おこなう。				3.9			6	7								12	13.3	14	15					
19		【環境情報開示】 ・環境の取り組みに関する情報を正しく開示している	チャレンジ	【予定】エネルギー消費量、CO2排出量などを開示できるような仕組みを構築していく。																	12.6							
20		【再生可能エネルギーの利用】 ・再生可能エネルギーの利用に取り組んでいる	チャレンジ	【予定】太陽光パネルなど再生可能エネルギーの一部使用を検討していく。								7.2										13						
21		【天然資源の持続的利用】 ・天然資源の持続的利用に配慮した調達に取り組んでいる	チャレンジ	印刷で使用している紙においてPEFC認証を受けている再生紙を調達をおこなっている。																		12.2	13	14	15			
22	公正な 事業 慣行	【汚職・贈収賄防止】 ・汚職・贈収賄を禁止する方針を掲げ、社員に周知している	基本	【予定】汚職・贈収賄を含め、税法上身近な知識を書面にて周知していく。																					16	16.5		
23		【公正な競争】 ・不正競争行為に関与しない方針を掲げ、社員に周知している	基本	【予定】不当競争行為に関与しない行動指針を作成して行く。																						16		
24		【知的財産保護】 ・知的財産の保護に取り組んでいる	基本	【予定】知的財産の侵害について注視し、周知していく。										8.2	9													
25		【個人情報保護】 ・個人情報を適切に管理している	基本	個人情報保護法及び旅館業法に基づき適切に管理・保管をおこなっている。																						16		
26		【紛争鉱物】 ・紛争鉱物を取り扱っていないことを確認している	チャレンジ	紛争鉱物を取り扱っていないことを確認している。																						16		
27		【サプライチェーン管理】 ・サプライヤー、事業パートナー等と、人権侵害の防止、生物多様性や生態系への悪影響の防止、倫理面での適切な対応（ハラスメント・汚職・贈収賄防止）について認識を共有し、共に取り組んでいる	チャレンジ	取引先との対話を通じ、人権侵害の防止、生物多様性などの環境面についても対話を通じ情報を共有しさらなる発展を目指している。					5				8		10								12	13	14	15	16	17
28		【製品・サービスの安全性】 ・製品・サービスの安全性を確保するための仕組みを構築している	基本	製品・サービス使用時に想定されるリスクを考え安全を確保している。				3.9															12.4					
29	【品質保証】 ・品質のよいモノやサービスを提供するための仕組みを構築している	基本	よりよいサービス提供が出来るようにハード面・ソフト面の課題を共有し、定期的に改善に向け投資をおこなっている。												9													
30	【環境配慮】 ・環境に配慮した製品の開発・設計に取り組んでいる	チャレンジ	スタッフ・顧客双方が使用する備品の在庫コントロールをおこなうとともに必要なものを必要な分だけの精神を共有している。								6											12	13	14	15			
31	【社会課題解決】 ・社会課題を解決する製品・サービスの開発・展開に取り組んでいる	チャレンジ	地域を考える経済団体に積極的にコミットし、まちづくりの大切さを学び社業にフィードバックする。		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17							

	非該当	チェック項目	取組レベル	具体的な取組 (県などの取得認証があれば、併せて記載してください。)	主なSDGs (17ゴールと169ターゲット) 関連項目																				
					1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17				
32	地域貢献・社会貢献	【地域への配慮】 ・自社事業が地域に与える影響を把握し適切に対応している	基本	自社の利益追求よりも持続的にこの地域が発展する取り組みに対し賛同し、協力している。					4						9		11	12		14	15		17		
33		【社会貢献活動】 ・寄付、ボランティアなど社会貢献活動に積極的に取り組んでいる	チャレンジ	青年会議所やロータリークラブなどの活動を通じ社会貢献や社会奉仕に寄与している。					4									11			14	15		17	
34		【地域資源】 ・地域資源を積極的に利用（地産地消、地産外銷）している	チャレンジ	レストランは食材で積極的に地産地消・旬産旬消を実施している。【目標値：メニュー構成の50%を県内食材とする】												8	9		11	12	13				
35	組織体制	【内部管理体制】 ・経営理念及び経営目標を社内で共有している	基本	社内への掲示、頂戴するお客様の声の返信にもモニターを多く活用し、経営理念の周知と当事者意識が持てるよう社員に触れる機会を増やしている。											8	9								17	
36		【法令遵守】 ・法令遵守の考えが社内に浸透し、法令を確実に遵守する体制・仕組みを構築している	基本	法令遵守の重要性を社員に向けて発信している。																					16
37		【組織体制】 ・企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対応する担当、専門部署などの体制を整備している	基本	各部署に責任者を任命している。																					16
38		【ステークホルダーとの対話】 ・ステークホルダー（※）との対話により、自社の活動がステークホルダーに及ぼす影響を把握し、適切に対応している（※利害関係者：消費者、投資家等及び社会全体）	基本	社内、社外の活動がステークホルダーに及ぼす影響を把握し対応している。																				16	17
39		【リスクマネジメント】 ・リスクを特定、評価し、マネジメントするプロセスを整備している	チャレンジ	【予定】リスクを分析し、評価をおこない適切な対応をおこなっていく。																					16
40		【社会的責任】 ・CSR (Corporate Social Responsibility: 企業の社会的責任) の考えに基づき企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対して、責任を持った対応に取り組んでいる	チャレンジ	企業の社会的に責任について深く考え責任を持った行動をおこなっている。																					16
41		【事業継続】 ・事故や災害などの発生における事業継続計画を立案している	チャレンジ	事故・災害などあらゆる分野のリスクについてマニュアル作成や、もしもの時の為に保険加入などの対策を講じている。													9		11		13	13.1			16
42	【事業承継】 ・事業承継に関する検討・対策を行っている	チャレンジ	後継者がいる。現場に入り活動している。												8	9								17	

上記以外で設定した取組項目

独自に設定したSDGsに資する取組	具体的な取組	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	
地域スポーツクラブを応援する雰囲気作り	スポーツを通じた地域活性化（健康・生きがいの提供）への寄与			3															
食品ロス・備品類の削減を目指す取り組み	松本市の推進する「30・10運動」への賛同 客室アメニティはバイキング形式を採用												12						
他団体と繋がり、宴会場の有効活用を推進	地域を活性化させたい団体とのパートナーシップを結び 事業の推進に寄与																		17

【記載留意事項】

- ・「取組レベル」の「基本」の項目のすべてに「具体的な取組」が記載されることが登録の必須条件となります。なお、今回の宣言に合わせて、今後、取り組む予定のものにあっても「具体的な取組」を記載いただければ登録が可能です。（今後、取り組むものについては、「具体的な取組」の前に【予定】と記載してください。）
- ・「非該当」欄については、「チェック項目」が事業形態上（個人事業主等）、該当しない場合にチェックし、その理由を「具体的な取組」欄に記載してください。
- ・「具体的な取組」には、チェック内容に関する具体的な取組を記載してください。

また、取組に関連する国際機関、国、県、市町村等の認証・認定等（※）を取得している場合は、その旨を併せて記載してください。

（※職場いきいきアドバンスカンパニー認証制度、信州福祉事業所認証・評価制度、えるぼし認定、森林認証制度、森林CO2吸収評価認証制度、長野県産材CO2固定量認証制度、消防団協力事業所表示制度など）